

串間でドラゴンズキャンプ

昭和54年から平成7年まで、中田ドラゴンズのキャンプが串間市民球場にて行われました。初キャンプインの昭和54年2月6日には、市庁舎前広場に約700人の市民が詰め掛け、選手たちを出迎えました。選手たちは練習の合間に、交通安全運動への協力や老人ホームへの慰問など市民との交流活動にも積極的に参加していました。～昭和54年2月発行・広報くしまから～



当時の恵福寮の慰問に訪れたドラゴンズサイン



My Town Topics

まちの話題

市内の話題や出来事などを写真を交えて紹介します。

Scene 6

都井岬の自然・文化を紹介



10月20日、宮崎県地方史研究連絡協議会研究発表会串間大会（宮崎県地方史研究連絡協議会、串間史談会主催）が岬の駅で開催されました。県内の市町村から約150人が参加。大会では串間史談会の田中靖基さんの「柱松」および秋田優さんの「御崎馬」をテーマに研究発表を披露しました。参加者は2人の話す都井岬の魅力を感慨深そうに聞いていました。



INTERVIEW

懐かしい時間

木城町
ともてる
原朋輝さん

串間で以前働いていて、都井岬にもよく来ていました。久しぶりの都井岬でしたのでトレッキングを楽しみにしていましたが、あいにくの雨のため中止になったのが残念です。また串間に遊びに来たいと思います。

Scene 5

高速道路建設に向けて決起



10月19日、東九州自動車道建設促進日南・串間地区総決起大会（東九州自動車道建設促進日南・串間地区協議会主催）が串間市文化会館で開催されました。大会では、協議会会長の谷口義幸日南市長のあいさつの後、日南市、串間市、志布志市からの参加者が道路への意見を発表。最後に、門田国光串間市議会議長によるがんばろう三唱で大会を締めくくりました。



INTERVIEW

継続して行動

福島・仲町地区
小岩屋健児さん

この総決起大会には毎年参加しています。やはり高速道路の存在は串間にとって重要だと思います。そのため、建設実現に向けて行動し続けていくことが大事です。早く高速道路建設が実現するとうれしいですね。

Scene 4

熱き戦いが串間で再び開幕



10月10日から開幕した2011みやざきフェニックスリーグ。その広島東洋カープ対千葉ロッテマリーンズの試合と歓迎セレモニーが17日、串間市営球場で開催されました。セレモニーでは串間市特産の甘しょ5ケースと焼酎2箱が両チームにそれぞれ贈られた後、ドラゴンズジュニアの田中将悟くんによる始球式で試合開始。試合は5対2で広島が勝利しました。



INTERVIEW

感動の始球式

福島小学校6年
田中将悟くん

フェニックスリーグの1カ月前に始球式の投手役に選ばれました。プロのマウンドで投げるのは初めてだったので、1週間くらい練習しました。ちゃんと球が届いたのでほっとしています。良い思い出になりました。

Scene 3

自然災害に備えて避難訓練



10月9日、都井地区防災訓練が串間市と県防災救急航空隊、宮崎海上保安部などの合同で、立宇津漁港周辺にて実施されました。今回の訓練は、大雨による土砂災害により都井地区が孤立した場合を想定したもの。参加した約150人の都井地区の住民は、避難経路の確認のほか、防災ヘリや巡視艇による救助訓練を通じて、改めて防災への意識を高めていました。



INTERVIEW

災害に備えて

都井中学校3年生
りょうが
高橋凌雅くん

今回、初めて防災ヘリに乗りました。空から見ると、都井は海が近く、冷静に避難しないといけないということを感じました。ただ、ヘリから見る都井岬の景色はとてもきれいで、自分たちの住んでいる地域の美しさを知り、感動しました。

Scene 2

長年の功労への勲章を伝達



9月30日、旭日単光章の叙勲伝達式が市役所で執り行われました。旭日単光章は国家または公共に対し功労のある方のうち、顕著な功績を挙げた方を対象に贈られます。今回受章された島田猛さんは、昭和50年5月から62年4月まで市議会議員を務め串間市の発展に貢献されました。式では武田憲昭副市長から勲記と勲章が手渡され、お祝いの言葉が贈られました。



INTERVIEW

身に余る光栄

奈留・仲別府地区
島田猛さん

すばらしい賞をいただき感動しています。思いがけない、身に余る受賞で恐縮ですが、家族みんな喜んでくれていると思います。これも市民の方のご協力のおかげだと思っています。受賞に恥じないようこれからもがんばってまいります。

Scene 1

写真を使って生きもの観察



9月26日、かな保育園で生きもの観察会が開催されました。鹿児島市在住の写真家、山下啓さんが、自らが撮影した市内外の動植物や風景の写真を使い、自然の仕組みを解説。子どもたちは色とりどりの写真を興味深そうに眺めていました。その後、子どもたちはカメムシの塗り絵に挑戦。一人ひとり想像力を働かせながら、自分なりのカメムシを完成させました。



INTERVIEW

写真がきれい

かな保育園ひまわり組
なぎさ
野邊凧紗ちゃん

動物や風景の写真を見ることができてうれしかったです。クモの写真がきれいでした。塗り絵はお父さん、お母さんに見せたいと思います。今日の写真を使ったはがきをもらったので、おじいちゃんたちに手紙を送りたいです。